

全国漁港漁場整備技術研究発表会は、昭和31年に第1回の全国漁港建設技術研究発表会が開催されて以来、漁港漁場整備技術の向上と普及を目的に、これらの研究成果の集約、情報交換、意見交換の全国的な場として、平成14年の事業統合に伴う名称変更(全国漁港漁場整備技術研究発表会)を経て、全国各都市で毎年開催してまいりました。

令和元年度は、10月17日(木)に鳥取県米子市の「米子コンベンションセンター ビッグシップ国際会議場」において、250名の参加を得て開催いたしました。

当日は、基調講演を含め13題の発表が行われ、参加者からは活発な質問が数多く出され、熱気あふれる発表会となりました。

令和2年度は、岩手県において開催する予定です。

